

ぶんかざいまるちなび

# 文化財知ナビ

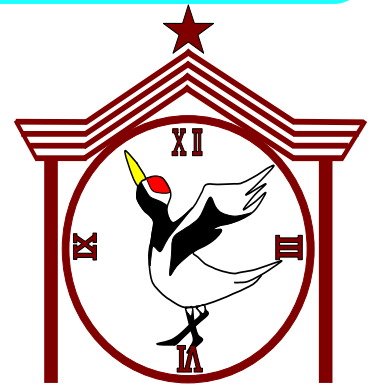
No.15

このニュースレターでは、「文化財に親しむ機会の提供に関する事業」の一つとして、身近な文化財情報をはじめ、文化財を活用した事業などの紹介を行っています。ぜひ、学校教育や生涯学習の場で広くご活用ください。

## 北海道文化財保護強調月間

だい かい へいせい ねん がつ か がつ か  
第5回 平成24年10月8日～11月7日

ほっかいどう きやういく いいんかい  
北海道教育委員会では、10月8日から11月7日を  
ほっかいどうぶんかざいほごきやうちやうげっかん さだめ しちやうそん きやういくいんかい  
「北海道文化財保護強調月間」と定め、市町村の教育委員会や  
ぶんかざい かんけい だんたい れんけい ぶんかざい こうかい てんじかい  
文化財に関係する団体と連携して、文化財の公開や展示会、  
こうえんかい かいさい どうみん みなさま ぶんかざい した  
講演会の開催など、道民の皆様が文化財に親しむことのできる  
かんきやう すすめて  
環境づくりを進めています。



だい かいめ ことし し ちやうそん けん ぶんかざい こうかい  
第5回目となる今年は、52市町村で、156件の文化財の公開や、  
ぶんかざい かんけい かくしゆ かいさい  
文化財に関係する各種のイベントが開催されます。

だい かいほっかいどうぶんかざいほごきやうちやうげっかん  
これらの、第5回北海道文化財保護強調月間については、  
つぎ けいさい  
次のホームページに掲載されています。

み かん ころ ぶんかざい  
見て感じ 心にきざむ 文化財

ぶんかざい かんけい とくべつ こうかい ぶんかざい ふれて  
この期間に特別に公開される文化財もありますので、ぜひこの機会に文化財に触れてみてく  
ださい。

ほっかいどうぶんかざいほごきやうちやうげっかん  
◇「北海道文化財保護強調月間」のページ

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/bnh/kyoutyougekkkan.htm>



ほっかいどうきやういくいんかい つぎ じぎやう かいさい  
北海道教育委員会では、次の事業を開催します。

せかいいさん きた じやうもん てん  
世界遺産をめざしてー北の縄文・パネル展2012

さっぽろかいじやう  
○札幌会場

にちじ がつ にち どにち のぞ  
日時:10月15～19日8:45～17:15(土日を除く)

かいじやう ほっかいどうちやう かいどうせいこうほう  
会場:北海道庁1階道政広報コーナー

あさひかわかいじやう  
○旭川会場

にちじ がつ にち どにち のぞ  
日時:11月5～15日8:45～17:15(土日を除く)

かいじやう かみかわそうごうしんこうきよく  
会場:上川総合振興局

きくねんど おびひろし かいさい ぼねるてん しようす  
昨年度、帯広市で開催されたパネル展の様子

ほっかいどう しゆつど ど き ほっかいどう きたとうほく ちゆうしん じやうもんいせきぐん ぼねる  
北海道で出土した土器や「北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群」についてのパネルを  
てんじ  
展示します。

# くにしてい とくべつてんねんきねんぶつ しゅうねん 国指定「特別天然記念物」60周年

天然記念物のうち、世界的にまた、国家的に価値が特に高いものは「特別天然記念物」に指定されます。北海道には特別天然記念物が6件あり、そのうち4件は昭和27年(西暦1952年)に指定されています。今年(西暦2012年)なので、ちょうど60周年に当たります。

貴重な特別天然記念物です。みんなでどうすれば、守っていけるか考えてみましょう。



## あかんこ まりも くしろし 阿寒湖のマリモ(釧路市)

現在、球状で大形のマリモの群生が確認されているのは、阿寒湖とアイランドのミーバトン湖のみであるとされており、学術的にも貴重です。

ひとくち  
一口メモ

北海道文化財保護強調月間の期間中にイベントを開催します。機会がありましたら、ぜひご参加ください。

阿寒湖のマリモ・特別展「マリモを守る」「マリモ保護の歴史と現在」

9月18日～10月14日 阿寒湖畔エコミュージアムセンター

10月16日～11月4日 阿寒町公民館

のっぽろげんしりん きたひろしまし  
野幌原始林(北広島市)

のっぽろげんしりんは、いしかりていちたい ちゅうおう ひろがるしんりん  
野幌原始林は、石狩低地帯の中央に広がる森林

で、トマツが混じる針広混交林が主体です。

ていいど へいや のこ しんりん として がくじゅつてき  
低緯度の平野に残る森林として学術的にもとて

も貴重です。



だけこうざんしよくぶつぐんらく きまにちやう  
アポイ岳高山植物群落(様似町)

アポイ岳(標高810.6メートル)は、ひたかきみやく  
アポイ岳(標高810.6メートル)は、日高山脈の

なんたんふきん にしかいがんよ いち やま ひく  
南端付近の西海岸寄りに位置する山で、低い

ひやうこう りやうせんぶ こうざんしよくぶつ ぐんらく  
標高ながら稜線部に高山植物の群落があり

ます。



ちいきまきだめず  
タンチョウ(地域を定めず)

ぜんちやう やく1.4み つばさ なが やく おしろ  
全長は約1.4m、翼の長さは約65cm あり、尾は白

いが、黒くてながい かげきりほねにおおわれており、  
頭部は皮膚が露出して赤くなっています。

しょうわ ねんごろ どうない せいそくすう やく30わていど  
昭和27年頃には道内の生息数は約30羽程度と  
一時は絶滅の危機にありましたが、保護の努力に  
より現在は 1000羽以上に増えてきています。

ほっかいどう だいひやう とり してた  
北海道を代表する鳥として親しまれている  
タンチョウは、昭和39年に道民からの公募により  
ほっかいどう とり えら  
北海道の鳥に選ばれました。



ぶんかざい ニュースレター ぶんかざいまる知ナビ No.15

はっこう へいせい ねん がつ にち へんしゅう れんらくさき ほっかいどうきやういっくしょうがいがくしゅうすいしんきよくぶんかざい はくぶつかんか  
発行 平成24年9月28日 編集・連絡先 北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課

【お問い合わせはこちらへ】 電話 011-231-4111 (内線) 35-620 メール kyoiku.bunka2@pref.hokkaido.lg.jp